

NPOハロハロ活動報告 2013



contents

- 1.表紙
- 2.ハロハロの活動現場ご紹介
- 3.フィリピンでの仕事の機会作り
- 4.流通事業
- 5.啓発事業
- 6.セブ市火災緊急支援報告
- 7.台風30号緊急支援報告
- 8.スタッフ紹介
- 9.ご支援ご協力をお願い



(理事長 成瀬 悠より、皆様へ)

皆様、いつもNPO法人ハロハロを様々な形で支えていただき、ありがとうございます!!
2012年12月に仲間をかき集め、NPO法人としてかろうじて新しいスタートを切ってみた、そんなハロハロではありますが、あっという間の13日間で第1期を終え、じつは2013年1月～12月がそんなばななな第2期だったりするわけです、それもまさか無事に終えてしかも皆様に向けて、堂々と、まではいかないまでもかろうじて、こうしてご報告書をお送りすることもできるようになりました!

それもこれも、私一人の力では全く思いもしなかったようなことを、法人格をとってから、ああしたらいいよ、こうしたらいいよ、と多くの方にアドバイスいただけるようになりまして、そしてそして、もう!できないならしょうがないな、と嫌々ながらもお手伝いいただいてしまったり、いろんな方のお手を煩わせつつ、ひとつひとつがゆっくりと形になってきたような気がします。私の中だけで終わってしまっていたような事柄が、きちんと皆様にご理解いただけそうな目に見える形になって表れて行くことに、ちょっぴり感動しつつも、私もっとしっかりしよう! そう思う2013年でした。

あっという間に2014年、今年はしっかり皆様に「成果」ってものや、関わってきて、支えてみてよかったな! って思ってもらえるようなことを、年末に報告できるよう、フィリピンの人たちと一緒に楽しくがんばりたいと思います。

見離す前に、もう少しだけ、あたたかく見守っていただけたら嬉しいです。

2014年もこんなハロハロをどうぞよろしくお願いします!!



成瀬悠



ハロハロの活動現場

～フィリピン3地域のご紹介～

【1】 マニラーケソン市パヤタス
ゴミの換金、乗合バス運転手、露天商などの人々が
います。巨大なゴミ山が広がる地域。

(現地協働団体)

「パヤタス・ペアレンツ・アソシエーション」▶
地域のお母さん・お父さんたちの集まり。未就学
児のための無償教育を行う「パーララン・パンタ
オ」を応援しています。



【2】 ネグロスー西ネグロス州シライ市

ネグロス島はさとうきびを始めとした農業が盛んで
自然豊かだが、農村部も都市部近郊も貨幣収入の機
会が少ない面も。

◀ (現地協働団体)

『タレス デ ナザレ』
仕事と祈りにより最貧困層の女性たちが尊厳を回復
し社会復帰を目指す事業を行っています。

【3】 セブ州ータリサイ市
セブ市より車で30分南下したタリサイ市の貧しい漁
村や山間部地域。

(協働団体) 『ブリッジオブライフ』▶

若い地域の青年がリーダーとなり、草の根の自助組
織を設立。教育の機会提供や栄養食配給、生活向上
事業、緊急支援事業などを運営しています。



●ハロハロのサポートする人々の生活

1日1.25\$ 以下/1人 で生活する貧困レベルにおかれる人々です。

例) セブのパラメ家族 10人が生活

お父さん：釣り人&バイクタクシー運転手

お母さん：日用品店経営&露店の魚屋

家族の収入合計 / 約25,000円/月

→ 1人あたり1日約83円で生活



フィリピンでの仕事の機会づくり

～貧困地域で廃材を活用した物作り～

2008年より、フィリピンの活動現場にて、ジュースの空きパックやお米や飼料の袋などの廃材を用いて雑貨作りに取り組み、地域の人々の仕事の機会作りを行っています。品質やデザインの向上を努力し、以下のように改善してきました。

課題1：同種製品のサイズやパーツが異なる

- 改善例) 1点サンプルの保管を義務付ける。
型紙の使用を推奨する。
マーケットアウトによりパーツが揃わない場合は、報告・相談。
細やかなオーダー用紙を作成し、サイズやパーツの指定を的確に指示。

課題2：衛生管理

- 改善例) 作業所の清掃
保管箱/棚の使用
完成した製品は、ビニール袋に入れて保管・輸送する。

課題4：実用性のあるデザイン

- 改善例) 保冷保温効果をプラスしたクーラーバッグの作成
ペットボトルホルダーの作成
レジヤシート作成
トートバッグのサイズ直し

課題5：ターゲットにとってデザイン的価値の高い小物作り

- 改善例) クラッチバッグの作成
メタリック系小物の作成
ポーチの形の作成

課題6：技術を持たない多くの人々が関われる物作り

- 改善例) 折紙技術を用いた小物作り
編み技術を用いた小物作り

課題7：当団体のオリジナルとしての差別化

- 改善例) 刺繍タグの作成 → ネグロスのお母さんの手作業で依頼。
製品タグの作成 → 日本人デザイナー協力のもと、紙タグを作成。



●地域住民の組織化をサポート

地域の人々が主体となり持続可能な事業として確立させることを目指し、リーダー人材の育成や組織としての経営、運営能力の向上を支援しています。

セブでは2013年夏に住民組織「ブリッジ オブ ライフ」が誕生しました。物づくりによる自立支援事業のほか、食料支援や教育支援、緊急支援を行っています。



日本での流通展開 ～アンキュートブランド誕生～

フィリピンでの物づくりを持続可能なものとするためには、持続可能な流通ルートがあることが重要です。そのため、2013年初めに雑貨事業としてのコンセプトや対象を位置づけるマーケティング会議を繰り返し、積極的な流通開拓を行っていく方針となりました。

そのような動きのもと2013年夏、「AngKyut-アンキュート-」が誕生しました。そして2014年1月より流通の拠点として新設ECサイト「angkyut.com」が稼働しています。



●AngKyutの2つのコンセプト

- 1：アップサイクル …フィリピンの人々にとって身近な廃材を用いた機能的でデザイン性のある雑貨であること。
- 2：コミュニティフェアトレード …小さな作り手たちと常に対話のできる環境のもとに地域社会の発展につながる手作業の機会を広げること。

UPcycle
アップサイクル & コミュニティフェアトレード
CommunityFairTrade

アンキュートはジュースやお菓子、飼料の袋など普段は捨てちゃうものを素材に、使い心地の良さと愛らしさを追求したアップサイクル雑貨。作り手はフィリピンの貧困層の人々。自分らしく働き生きるチャンスを世界に広がります。

日本向けの新定番ラインとして「Origami-オリガミー」そして「Sackyut-サッキュート-」を中心に据え、ショッピングを楽しむことで社会貢献を広げていきます。

*AngKyutとは「なんて可愛いの！」というフィリピン語



日本でのイベント実施

～ふだんの消費を考える啓発催事～

身近な消費購入が持つ社会的な意味について知る、考えるきっかけとなるよう、啓発催事を積極的に実施、参加しています。

2013年

- 2月 貿易ゲーム in フォーステップ神南 (主催)
DV啓発「ムラサキヤ」 (出展)
- 3月 千葉県印西市 市民活動祭り「だんご祭り」 (出展)
印西ソーシャルまちコン (主催)
- 5月 国際フェスタCHIBA (出展)
フェアトレードイベント千葉2013 (企画/運営/出展)
- 6月 千葉県鎌ヶ谷高校「世界とわたしはつながっている」 (講演)
ギャラリーambre主催『Fair Trade Market vol.1』 (出展)
- 7月 アースガーデン夏 (出展)
ZEROからはじめようエコプロジェクト エコマルシェ (出展)
- 9月 青学同窓祭 (出展)
- 10月 港区民祭り (出展)
リファッション協会主催「リファッションマーケット」 (出展)
千葉県佐倉「国際交流の集い」 (出展)
(株)リーラ主催「ミンダナオチャリティイベント」 (出展)
- 12月 EthicalFashionJapan主催「クリスマスマーケット」 (出展)
アーシアンお話し会 (講演)
文教大学フェアトレードシンポジウム (講演)
フェアなクリスマスマルシェ (出展)
YMCAクリスマスオープンハウス (出展)
2013年第1回活動報告&懇親会 (報告会)



セブ市火災 緊急支援報告

2013年9月~10月



9月20日(金)夕方5時から約40分にかけて、セブ市バランガイKamagayanの住宅約20軒が火災にあい、約22世帯約140名が被災しました。被災者のうち約半数が子どもたちだったとのことです。

ハロハロでは、住まいが全焼した方や着の身着のまま逃げた方々のうち、バランガイセンター（村役場）の建物の外にテントがはられて、その下に生活に頼る親戚等のいない100名未満の人々への緊急支援を、現地協働団体を通し行いました。

【募金額合計】 128,763円 (2013.10.1で終了)

フィリピン医療を支える会 ハローアルソン様より100,000円のご寄付をいただきました。ありがとうございました。



(緊急支援の内容)

2013年10月6日、32世帯へ食料支援および生活必要雑貨の支援を行いました。

配給品目：お米・缶詰・粉ミルク・ジュース・コーヒー・ミロ・料理油・砂糖・しょうゆ・酢・はみがきこ・石けん・洗剤・シャンプー

*1世帯あたり約2週間ほど生活のできる食料品を配給しました。

(配給した食料&日用品にかけた義援金金額：126,720円)

配給品目：薬 ビタミン系の薬1種・炎症やかゆみをおさえる薬1種

(配給した薬に使用した義援金金額：2,043円)



台風30号 緊急支援報告

2013年11月～

11月8日に史上最大級の猛烈な規模でフィリピン中部に上陸し、死傷者、行方不明者を出した台風30号（フィリピン名：ヨランダ）の被災者支援のため、NPOハロハロではセブの現地パートナー団体「ブリッジオブライフ」の緊急支援を全面的にサポートしています。

【現在の募金額 493,500円（2013.12.31現在）】



活動の経緯【日本側】

11月8日 大型台風30号(ヨランダ)がフィリピン中部を通過

11月10日 グレマー氏より状況報告と緊急支援を実施する意向を受け、ハロハロとして募金キャンペーンの実施を決定。デザイナー山田氏の協力のもと、緊急支援の広報準備に入る。

11月11日 WEB,SNSにて緊急支援の呼びかけ開始。

11月15日 緊急性を受け、第一弾送金（130,000円）

11月19日 第二弾送金（168,000円）

12月10日 第三弾送金（25,000円）

12月25日 地球市民交流基金EARTHIANの皆様より138,000円のご寄付

1月14日 第四弾送金予定



活動の経緯【フィリピン側】

11月9日 現地代表グレマー氏が事業地セブ島中部の貧困地域の状況把握を開始

11月10日 住民からボランティアを募り、セブ中部にて炊き出しを実施

11月11日 支援物資の調達と、緊急支援パックを準備

11月12日 被害の大きいセブ島北部にて食料・ブルーシートなど支援物資配布を実施

11月25日 被害の甚大なレイテ島にて、国際援助の届かない集落への物資支援を実施

12月9日-13日 レイテ島への第二回目の支援実施

—現在—

セブ島北部の支援の届かないエリアへの支援を被災地住民団体と連携して継続実施中。現地ニーズに対応して飲料水や生活必需品などの物資を届けている。

支援金の使途と透明性 —現地を信頼し任せる—

NPOハロハロではご寄付としてお預かりした全額を現地代表グレマー氏に直接送金し、支援活動にあてさせて頂いています。

グレマー氏およびグレマー氏の支援活動に協力している各被災地の住民団体のニーズ把握と緊急性の判断を全面的に信頼し、現地主導での支援活動となるよう配慮しています。

グレマー氏からは購入品の領収書を含め、実施経費などの詳細な会計報告がNPOハロハロへとあがってくる予定です。



また現地での支援活動にはハロハロからの支援金に加え、カナダ・日本のいくつかの団体・個人からの寄付金、連携団体が集めた寄付金も充てられています。



ハロハロな スタッフ紹介

成瀬 悠（代表）

元気が取り柄。頭の中身が少し足りないので考える前に行動するのが得意。
空回り多々。フィリピンの食べ物大好き！



黒柳英哲（企画戦略サポート）

フリーで事業立上げ、事務局運営、経営企画などプロジェクト
やNPOのサポートをしています。若い頃にはアジアや中近東
など30カ国以上を旅しました。



山田高司（印刷物デザインサポート）

フリーのグラフィックデザイナーです。格差や貧困問題に関心
があり年越し派遣村など市民運動に参加しています。



相馬一仁（会計サポート）

人の役に立つ方法は沢山ありますがまずは身近な人を気遣う事
から始まるのかな、と思います。



吉本美貴（サポートスタッフ）

特技は傾聴とダンス。フィリピンの人たちのホスピタリティが
大好きです♪誰かのために自分のために、日々の生活の中で一歩ずつ♡



渋谷愛純（サポートスタッフ）

神田外語大学4年の渋谷愛純です。主にイベント出展に関わっています。



その他にも、学生～社会人まで幅広い方々にお手伝いいただいています。



ハロハロサポーター会員募集中!!
6,000円/年 学生会員3,000円/年



学校に行きたい!!
私が家族の未来を支えるの

あなたの500円/月がフィリピンの子どもたちの未来を支えます。

＜お申し込みは簡単!! 3つの方法から選べます。＞

- 1：付属のゆうちょ振替用紙で。
- 2：WEBフォームに記入。「NPOハロハロ 会員」で検索
- 3：指定口座にご入金後、メールまたはお電話で「氏名/TEL/MAIL」をご連絡下さい。

●ご寄付も受け付けております!!

「会員になるのはもう少し考えたいな」「一時的な寄付の方が気楽だわ」そうお考えの方にも一歩を踏み出していただけるよう、ハロハロでは1,000円/口～何口でもご寄付を受け付けております。フィリピンの貧困地域に生活する人々に仕事の機会を作り、だれもが自分らしく働き生きるチャンスと一緒に広げてください。ご寄付についても会員と同じお申込方法となっています。

【指定口座1】ゆうちょ振替 記号番号 00140-1-414061 (トクビ) ハロハロ
*ゆうちょ以外からはゆうちょ銀行 ○一九店 当座0414061

【指定口座2】三菱東京UFJ銀行東中野支店(152)
普通 0153798 特定非営利活動法人ハロハロ

特定非営利活動法人ハロハロ

〒164-0002 東京都中野区上高田3-1-3野田ビル3F

TEL/FAX 03-6312-7043 MAIL info@halohaloproducts.com

Facebook Twitter 「NPO HALOHALO」で検索!!

